

教科	地歴公民	科目	世界史B	単位数	5
学年	3	科	普通科	専攻・コース	大学進学
教科書	詳説世界史		副教材	アカデミア世界史	
学習到達目標	世界の歴史の大きな枠組みと流れを、我が国の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性と現代社会の特質を広い視野から考察出来るようにする。				
評価の観点	①歴史的事象に対する興味があるか。②歴史的事象から課題を見出し、多面的な考察ができるか。③歴史的な事象に関する資料を効果的に活用できるか。				

期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備考
前 期	前期 第1回 定期 試験	第Ⅲ部 第7章 アジア諸地域の 繁栄	・明・清帝国、イスラム世界の動向を 扱い、16世紀から18世紀にかけての アジア諸地域の特質を理解させる。	
		第8章 近世ヨーロッパ の形成	・ルネサンス、宗教改革、新航路の開 拓、主権国家体制の成立を扱い、16世 紀から18世紀にかけてのヨーロッパ 世界の特質を理解させる。	
	前期 第2回 定期 試験	第9章 近世ヨーロッパ 世界の展開	・ヨーロッパ諸国の海外進出と17・18 世紀の文化にふれる。	
第10章 近代ヨーロッパ アメリカ世界の 成立		・産業革命、フランス革命、アメリカ 独立革命を扱い、ヨーロッパ・アメリ カの経済的、政治的変革について理解 する。		
前 期	前期 末 試験	第11章 欧米における近 代国民国家の発 展	・ウィーン体制とその後のヨーロッパ の再編・変化を理解させる。	
		第12章 アジア諸地域の 動揺	・オスマン帝国支配の動揺と南アジア、 東南アジアの植民地化、東アジアの激 動を扱い、19世紀のアジアとヨーロッ パの関係を理解させる。	

期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備考
後 期	後期 第1回 定期 試験	第IV部 第13章 帝国主義とアジアの民族運動 第14章 二つの世界大戦	<ul style="list-style-type: none"> ・帝国主義と世界分割、さらに列強の対立を扱い、それに対するアジア諸国の改革と民族運動を理解させる。 ・二つの世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ体制を扱い、20世紀前半の世界の動向と社会の特質を理解させる。 	
	後期 第2回 定期 試験			
	学 年 末 試 験	第15章 冷戦と第三世界の成立 第16章 現代の世界	<ul style="list-style-type: none"> ・米ソ冷戦の展開、アジア・アフリカ諸国の独立と紛争、平和共存の模索と多極化の進展を扱い、冷戦期の世界の動向を理解させる。 ・東欧諸国の民主化と冷戦の終結、ソヴィエト連邦の解体、地域統合の進展などを扱い、1970年代以降の世界と日本の動向を理解させる。 	